

令和5年(2023)3月 『生き物たちの一年の始まり』

3月になると松子では、アカガエルのオタマジャクシたちが元気に活動を始めています。タンポポやオオイヌノフグリなども田んぼのまわりを色どり、スマイレやフキノトウもそれを追いかけるように花を見せます。木々たちも、キブシを先頭に花や新芽を開き始めます。

4月の中旬にはゲンジボタル、ヘイケボタルの幼虫たちが、川や田んぼから上陸をはじめ、土の中で蛹（さなぎ）になり、成虫になる時を待ちます。小動物の姿はなかなか見られませんが、隠れている生き物を狙うアライグマなどの足跡も見られるようになります。

早春は、自然の中で生き物たちから新たな元気をもらえる季節です。

今年も生き物や自然に触れ合う一宮ネイチャークラブの活動にご参加ください。

<問合せ先>

増田 090-8045-0606 小池 070-4027-7098

Facebook「一宮ネイチャークラブ」で検索してください。

会員募集中！

